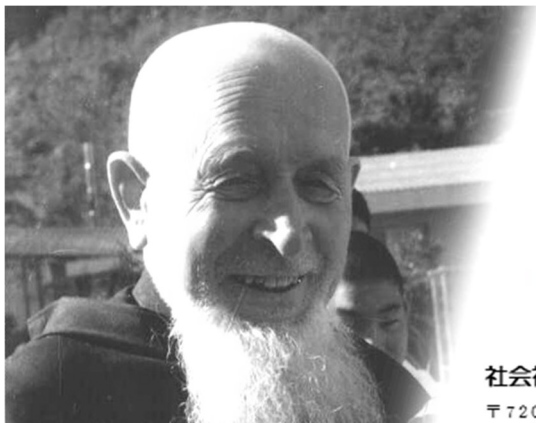




WIND FROM ZENO

ふれあい

社会福祉法人「ゼノ」少年牧場

〒720-0311 広島県福山市沼隈町草深 1212
TEL(084)987-0357 FAX(084)987-3185

2025.4.25 No.175

発行人 寶子丸 周吾 編集 ふれあい編集委員会
題字 大楽 華雪

2025年度を 迎えるにあたって

理事長 寶子丸 周吾

今年もお別れと出会いの交錯する季節がやってまいりました。毎年度繰り返すことで慣れているつもりでも、長年にわたってご尽力いただいた職員との別れは寂しい気持ちで溢れてきます。一方で志を抱いて夢と希望に瞳を輝かせながら、どこか不安な気持ちを押し殺している若者たちの新たな人生が始まる季節でもあります。ご尽力いただいた職員にも、新たに仲間に加わってくれた若者にも感謝したいと思います。ありがとうございます。

今年は、新卒者8人と既卒者3人合計11人の若者が「ゼノ」少年牧場で働いてくれることとなりました。また、2024年度中に新しく15人のベトナム人の方が共に働いてくれています。

少子高齢化の進展、物価高騰、デジタル社会、電子マネー・・・等々、目まぐるしく世の中の仕組

みや環境が変化していく中で、「ゼノ」少年牧場では2025年を目標に人財の確保や育成を重点的に取り組んでまいりました。

人口が減少し労働力が不足していく中でも子どもたちや障がいのある人たちを支えるための仕組みや事業はできる限り縮小することなく継続して次世代に継承していくことが社会福祉法人「ゼノ」少年牧場としての使命であると思っています。これからの「ゼノ」少年牧場は、2040年を見据えて行動をしていかなければなりません。その行動をスタートさせる最初の年が2025年という節目の年になると思っています。

これまで取り組んできた人財の確保・育成に関する取り組みは、ますます重要な課題となっていくます。ベトナムで取り組んでいるNGO ZENOの取り組みや外国人の育成・キャリアアップの仕組み

を確立させるための取り組みを始めたと思っています。

また、人口減少に対応するために取り組む必要のある課題は、進化していくデジタル技術を積極的に取り込み、効率的な事業運営と支援技術・サービスの質の向上を進めていくことが重要であると考えています。

経済状況や社会環境が大きく変化していく中でも、「ゼノ」少年牧場の理念「人間はみな同じ」「明日を信じ限りなき前進をしよう」の精神は、変わることはありません。新しく加わったスタッフや外国人の方もそれぞれのアイデアと視点で共に「ゼノ」少年牧場をより良い場所にしていくために力を合わせてほしいと願っています。



ベトナム出張を終えて

「相手の気持ちを汲み取り、その先の行動につなげる」

「ゼノ」やまびこ学園児童部 施設長 高野 正之

1月16日より寶子丸理事長・寶子丸佳代さん・寺岡真衣児童発達支援ワーカー（松永東保育所）、高野に加え、福山市の「創樹会」田中創理事長、府中市の「静和会未来図」の木村博文施設長にも同行いただき、ベトナムの障がい者・孤児等保護協会や関係施設、越日学校などを訪問させていただきました。

ベトナムでは、自閉症児を対象としたセンターや就労センターなど、子どもから大人までを支援する施設があり、今回の出張では就学児センターを訪問させていただきました。センターでは、バランスボールやトランポリンで体を動かす活動、リサイクル作品やカバン作り、自立・余暇活動（洋服を畳む、スプーン・箸の使い方、おもちゃ遊び）などをされていました。



子どもたちが生活するためのスキルや社会人としてのマナーを身に付けることで、家族の負担を軽くしたい、自閉症の子どもたちが仕事をできるようにしたい、とのセンター長の想いに深く共感しました。越日学校の文化交流フェスティバルでは、学生たちのダンスや歌、ファッションショー、模擬店など様々なステージやブースで賑わっており、出張の目的の一つであった浴衣の着付けやかるた遊びの場



面では子どもたちや先生がとても良い表情で楽しんでおられ、こちらも自然と笑顔にしてもらいました。

出張期間中に、言葉がうまく伝えられない、決まり事を知らないということなどでハプニングを何度も経験しました。国が違えば文化や社会背景も異なり、大切に行っているものが大きく違うということを学び、改めて相手のことを知り、気持ちを汲み取った上でその先の行動を考えることが大切だと感じました。

今回のベトナム出張では、創樹会・静和会の二つの法人より理事長や施設長にも同行していただき、ベトナムにおける当法人の活動について共感や理解をいただく機会となりました。日本だけでなくベトナムにおいても障がいのある人の

生活を豊かにする取り組みが、他法人との協力でより広がっていくことを期待する出張となりました。



「布糸木アー土（ふしぎアート）展」を終えて

「ゼノ」やまびこ学園成人部

副主任・生活支援ワーカー 久保田 裕子

2025年3月、2日間に渡り沼隈図書館2階ギャラリーをお借りして第24回目となる「布糸木アー土展」を開催させていただきました。法人内の4事業所で活動されている利用者の作品を100点余り展示させていただきました、120名の方が来場くださいました。

開催日前日の夜から雪が降る大変寒い2日間でありましたが、開場前から利用者の保護者が早くも並んで待つておられました。



息子さんの織った織り布を手に取り笑顔と涙が混ざったような表情で職員に声をかけて来られた姿が大変印象



的でありました。関係者の来場も多く、自身の作品を指さしたり写真撮ったりと嬉しそうにされていました。

今回、行きたいけど行くことができないという利用者や職員もおられ、出展された方には動画を送り観ていただきました。今後も会場に足を運ぶことが難しい場合も

あると思いますが、オンラインを使用するなど新たな方法を取り入れ誰もが楽しめる展示にしていきたいと思っています。

今回一年間の集大成としての披露の場をいただけたことに感謝でいっぱいの2日間でした。

作業活動だけでなく、利用者個々の得意や好きの溢れる日々の活動を多くの方に披露する場として展示を続けていくことができればと思っております。



FITNESS IGOCAS
【スタジオエクササイズも色々】
エアロビクス、ZUMBA、
KaQiLa、YOGA、太極拳、
HIITトレーニング etc

連絡先 広島県福山市沼隈町草深 2027-1

TEL 084-966-3790 instagram igocas101

卒園式 退所式の様子

「ゼノ」こぼと園

卒園式

言語聴覚士 高田 憂奈

3月26日(水)に「ゼノ」こぼと園卒園式を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大により縮小化していた卒園式でしたが、この度卒園児、在園児(4歳児のみ)参加の卒園式を行うことができました。

「ドキドキドン1年生」の音楽に合わせて、入場してくる卒園生たち。緊張して硬い表情の子、興奮しておしゃべりが止まらない子。で



もみんないつもと違うフォーマルスタイルで、さすが1年生!名前を呼ばれて元気に返事をしていました。「楽しかったこと」のテーマで描いた絵をみんなに見せながら、お話もしてくれました。そしてお待ちかねのプレゼント。緊張していた子も颯爽と前に出てきて台に上がります。最後に「1ねんせいになつたら」を歌って年長さんらしい素敵な姿を見せてくれました。式終了後は茶話会も実施し、保護者の方同士で今までの療育での歩みや子どもの成長などをお話されていました。

お見送りは天候に恵まれ、園

庭で行いました。これまでたくさん遊んだこぼと園の園庭。大好きなお母さん、お父さんやお友だちと笑顔で手を繋いで歩いて行く姿がとても眩しく、印象に残っています。お見送り後もいつまでもあちこちで写真を撮ったりおしゃべりしたりと別れがたい様子でした。卒園生のみなさん、元気に楽しい小学校生活を送ってくださいね!



退所式

松永東保育所

児童発達支援ワーカー

藤井 きり

松永東保育所では、3月29日に第10回退所式を行いました。2024年度最後の集大成として25名の児童が元気に参加をし、無事に終えることができました。6年間通った子もいれば、2年間通った子、子どもによって在籍年数は違いますが、それぞれが過ごした保育所生活はとても濃い時間だったと思います。そんな素敵な1年を共に過ごした中で今まで色々な不安や困難がありましたが、子どもたちの姿を見ると不思議とパワーを与えてくれ、笑顔に



させてくれました。

子どもたち同士でも「もうすぐおわかれだね」「もう〇〇くんにはあえないな」と口ずさみ、別れを惜しむ姿も見られました。式では、お別れの言葉やうたを歌ったり、保護者に感謝の気持ちを伝え、花を渡す場面などがありました。今までで一番たくましい姿に涙が溢れました。寂しい気持ちもあれば、嬉しい気持ち、色々な感情があると思いますが元氣いっぱい、笑顔いっぱい的一年生になってほしいと思います。この１年間で更に、大切な仲間ができ、小さいクラスの子どものお世話をしてくれる優しいお兄さん・お姉さんになりました。友だちと協力して困難を乗り越えることもできました。それぞれ進む道は違っても、大好きな友だちのことを忘れずに進んでほしいと思います。



幼保連携型認定こども園ゆめな卒園式

児童発達支援ワーカー
橋本 菜々穂

3月22日(土)にゆめな卒園式がありました。卒園の日まで、卒園制作をしたり卒園式で流すスライドの写真やことば、おうちの人のメッセージを決め、覚えたりなど、しないといけないことがたくさんありましたが、子どもたちはどれも楽しそうに進



めていつてくれたことに嬉しく思いました。練習から真面目に取り組み、日に日に証書の受け取り方や歩き方、礼の仕方、返事の仕方などがくつよくなる子どもたちを見て感心しました。

みんなで「卒園式まであと〇〇日」と数えながら迎えた当日。登園してくる子どもたちのピシッとした服装や顔つきに改めて、卒園するんだという実感が湧きました。式中はおうちの人のメッセージを伝える際に感極まって涙が出る子どもの姿に成長を感じ、感動しました。一年間の思い出が詰まった思い出メッセージのスライドでは、一生

懸命覚えたことばを子どもたちがマイクを使って言う姿にまた感動し、式中のどの場面を見ても子どもたちの成長を感じることができ沢山の感動に包まれた式になりました。式が終わり退場する時には一人ひとりと目を合わせ、ハグをすると子どもたち一人ひとりの思い出がたくさん思い出さる寂しい気持ちにもなりましたが、これからたくさん楽しいことを経験して大きくなっていく子どもたちの姿が楽しみだなという気持ちにもなりました。子どもたちにとつて数少ない門出の一つに携えたこと、とてもうれしく思います。小学校へ行ってもみんなならしく元氣いっぱい友だちと仲良く過ごしていってほしいです。



赤い羽根共同募金会より

助成金をいただきました

「ゼノ」Home未来 副主任 藤原 誠人

Home未来開設当初より使用していた公用車が老朽化し、新しい公用車の整備が課題となりました。そこで、赤い羽根共同募金の



「NHK歳末たすけあい配分金」へ車輛申請の手続きを行いました。締切の10月末までには申請書や見積書を用意して提出し、12月上旬には配分金交付の決定となりました。配分金は65万円で、残金は月々、当事業所がリース料を支払っていくようになります。12月19日にNHK広島放送局で行われた配分金の交付式には佐藤施設長が出席し、広島県共同募金会の会長で、広島東洋カープOBの池谷公二郎会長より「交付書」を受け取りました。

今回申請した車輛はスズキワゴンRという車種で、助手席が車外に出て昇降するようになっているため、高齢の人も乗降しやすいという特徴があります。そのため、高齢化しつつある利用者さんの外出や通院、地域交流への参加等の利用に期待が高まります。交付式での池谷会長の「県民のみなさまの善意の結集であることを考え

事業総予算額	1,496,000円
共同募金配分金	650,000円
自主財源	846,000円



て有効に活用してください」という言葉をしっかりと受けとめ、大切に使用させていただきます。厚くお礼申し上げます。



新聞・雑誌・ダンボール・空き缶
無料回収いたします

お問い合わせは
こちらまで

TEL(084)987-5810

ゆめの木・わかば / 日中部門

福山市沼隈町大字草深 1694-1



旧東村小学校の利活用にむけて

「ゼノ」こぼと園 施設長 高橋 良徳



2025年1月21日、東村小学校の利活用に関する民間提案制度において、「ゼノ」少年牧場の提案が採択されました。

現在、関係各課と連携しながら旧東村小学校の土地と建物の売買に向けて福山市と協議中です。広大な土地と建物を前にして我々に何ができるだろうかと思いを絞る、夢を膨らませています。

今回の提案には、知的障がい児・者福祉事業への活用を基本とし、これまで沼隈や神辺地域を中心に蓄積してきたノウハウや実績を基に、東村地域の活性化に資する内容を盛り込みました。常日頃からお世話になっている方々から今後の展開に期待の声を多くいただき、日々の引き締まる思い



です。事業の展開はまだ確定していませんが、廃校舎を活用し、発達に課題のある子どもたちや、不安を抱えた保護者が安心して通える場所を提供したいと考えています。また、障がいのある方々が毎日、安心・安全に生きがいを感じながら過ごせる生活の場の整備を計画しています。

少子高齢化が予想を超えるペースで進む中、福祉を取り巻く情勢も厳しい時代を迎えようとしています。数年前、さらには数十



年先を見据え、関係者の皆様のお知恵やご協力をいただきながら魅力的な福祉事業を展開していただけるよう努めてまいります。どうぞ皆様、温かく見守り、応援していただけますと幸いです。



Italian gelato
Arocogiano



イタリアンジェラート
アルコジャーノ

イベントへの出店、移動販売のお問い合わせ、ギフトなどのお申込は下記までご連絡下さい。

お問い合わせは
こちらまで

084-960-2256

製造・販売 / ゆめサポート・バク



www.arocogiano.jp アルコジャーノで検索

新任職員紹介

放課後児童 デイサービスセンターぶくぶく



児童発達支援ワーカー
新本 晃太

この度、放課後児童デイサービスセンターぶくぶくに配属になりました、新本晃太です。

丁寧な仕事を心掛けて、少しでも早く仕事を覚えられるように頑張ります。これからよろしくお願い致します。

「ゼノ」ぽん園



言語聴覚士
石岡 穂香

言語聴覚士として、「ゼノ」ぽん

と園に入職いたしました。子どもたちの可能性を広げるお手伝いをさせていただきます。子どもたちの成長を支え、一人ひとりの個性を大切に笑顔あふれる毎日をサポートできるように努めてまいります。よろしくお願いいたします。

幼保連携型認定こども園

ゆめな



児童発達支援ワーカー
高橋 瑞歩

幼いころからの夢だった保育士！1人で悩まず職員さんや同期、保護者さんと協力して楽しい生活を送りたいと思います！一つひとつを大切にして楽しく笑顔で過ごして頑張っていきたいです！



幼保連携型 認定こども園

ゆめな

入園を考えておられる方、入園相談、施設見学を随時受け付けております。気軽にご連絡ください。

〒720-0311
福山市沼隈町大字草深字将木角 2119-6
TEL 084-987-2200 FAX 084-987-5600
<https://www.zeno.or.jp/yumena/>



松永東保育所



児童発達支援ワーカー
村上 莉緒

私は児童発達支援ワーカーとして、子どもの発達を促し、健康で笑顔に過ごせるような環境を提供していきたいです。また他の職員の方とも信頼関係を築き、報告、連絡、相談を忘れずに頑張りたいと思います。



児童発達支援ワーカー
高橋 里奈

子どもたちや保護者の方とも信頼関係を築いていくことを大切に

にしたいです。そのために子どもたちの些細な変化に気がつき、一人ひとりのペースに合わせて気持ちに寄り添うことを心掛けて取り組みます。

JOBプラスはんど



就労支援ワーカー
小原 明莉

新任職員の小原明莉です。小学5年生からバスケットボールを続けています。趣味はWリーグ観戦です。これから元気で明るく、皆さんと仲良くなれるように頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

「ゼノ」なつみの家



看護師
高瀬 ほの佳

前職は精神科の看護師をしていました。この度、「ゼノ」なごみの家の職員として採用して頂き、利用者の皆様が穏やかな日常生活を送ることの出来るように支援させて頂きます。よろしくお願い致します。



生活支援ワーカー
岩田 典子

これまでの経験を障がい者福祉の仕事に活かしたいと思い、入職しました。生活支援の仕事は難し

く体力が必要だと思いますが、グループの一員として精一杯努力してまいります。どうぞ、よろしくお願い致します。

はんど made のお店

manomano

まあの まあの

連絡先

広島県福山市沼隈町草深 2133-1
TEL 084-980-7002

全て手作り!こだわりの・・・

メンチカツ — 120 円
コロッケ — 80 円
ハムコロッケ — 100 円
自家製野菜天ぷら — 時価



製造・販売/ JOB プラスはんど

法人事務局



事務員
田中 綾

法人事務局事務員の田中綾です。社会人生活の第一歩を「ゼノ」少年牧場で踏み出せることを嬉しく思います。未熟ではありますが、一日でも早くお力になれるよう努力しますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



事務員
小川 桜

この度「ゼノ」少年牧場に入職いたしました小川桜と申します。

ぶくぶくに配属になりましたので、子どもたちが安心して利用できるように、サポートしていこうと思います。自分らしく、笑顔で成長していけるように頑張ります。



事務員
山崎 友香

やまびこ学園成人部の事務員に所属になりました、山崎友香と申します。不慣れな点が多くご迷惑をおかけするかもしれませんが、皆様のお力になれるよう精一杯努力していきますので、よろしくお願いいたします。



吸い取り抜群！
上質ウエスを販売しています

お問い合わせはこちらまで

084-960-2256

製造・販売 / ゆめサポート・バク

広島県福山市神辺町東中条 7301-6



サンプルを持ってご説明に
うかがわせて頂きます。



の食材いっぱい!!

バクの手作り弁当

バクの手作り弁当は毎日食べても飽きない家庭の味。
旬の食材を使用し、栄養バランスを一番に考えた手作り弁当です。

お弁当注文と
お問い合わせは
こちらまで

お弁当 1個からOKです。宅配料無料 (配達エリア内に限る)

084-960-2256 製造・販売 / ゆめサポート・バク
広島県福山市神辺町東中条 7301-6



100%
国産米

日替わり手作り弁当

530 円(税込)



私のほっこり日記

あかつき

就労支援ワーカー 志田原 久史

私は、福祉の仕事に就く前、警備会社で働いていました。高齢者施設へセキュリティシステムの話をするために訪問したのが、福祉の仕事を知るきっかけでした。福祉施設のことはよく知らない私は、飛び込みで営業に行くことも多くありました。そして、契約してくださった障がい関係の施設に、手続きや工事などで何度も足を運んでいました。

その際、利用者さんと職員さんが一緒に作業をしている様子や、笑顔で楽しそうに話をしたり、農作業をされている姿に出会いました。一日の仕事でこんな風に過ごせるっていいなあと思っていました。

そんな時でした、父が田んぼの草刈りをしている時に倒れたと連絡がありました。一人で農作業をさせるのは危ないと思い、今の会社を辞めて地元に戻る決断をしました。

以前、漠然と感じた福祉の仕

事をしてみようという思いから、採用試験を受けることにしました。

ドキドキしていた試験当日、会場へ向かう途中で、利用者さんが玄関の横に座ってマンガ本を読んでいた。私は、「おはようございませう」とあいさつをするとう会釈を返してくれました。しかし、その際にマンガ本を落としてしまいました。私はそのマンガ本を拾って手渡すと、その利用者さんは満面の笑みで「ありがとうございます」と言ってくれました。

その笑顔は今までの仕事の中で見てきたどの笑顔よりも輝いて見えました。そして、自分は今までこんなにも笑顔で「ありがとうございます」を言ってもらったことがあったのだろうか、と思わず自分に問いかけるほど印象的でした。

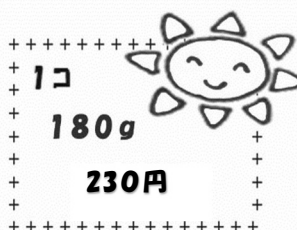
自分が向けてもらった笑顔を、自分が他の誰かにもたくさん届けられるように、日々歩みたいと思います。

家族みんなの



ほのぼの石けん

私たちあかつきが販売しているほのぼの石けんは、
パームヤシオイル100%の無添加でまっ白な固形石けんです。
皆さま安心しておつかい下さい。



◎贈答用で箱入りも
注文承っております。

あかつき
福山市神辺町八尋951-4
TEL: 084-965-0735
FAX: 084-965-1595

総合福祉施設を形成するZENOグループ

- 入所施設
 - 【障害児入所施設】「ゼノ」やまびこ学園児童部
 - 【障害者支援施設】「ゼノ」やまびこ学園成人部、「ゼノ」なごみの家
- グループホーム
 - 【共同生活援助事業】
 - 〈沼隈地区〉
 - 「ゼノ」Home 青雲、「ゼノ」Home 白雲、「ゼノ」第3ホーム
 - 「ゼノ」あじさいホーム、「ゼノ」Home らん、「ゼノ」第2ホーム
 - 「ゼノ」わこうどホーム、「ゼノ」さくらホーム、「ゼノ」Home おおぞら
 - 「ゼノ」Home 銀河、「ゼノ」Home ジュピター、「ゼノ」Home 虹
 - 「ゼノ」第1ホーム、「ゼノ」第6ホーム、「ゼノ」ホームひだまり
 - 「ゼノ」Home 大地、「ゼノ」Home 太陽、「ゼノ」Home 未来、「ゼノ」Home 輝
 - 「ゼノ」ホームなごみさちの里、「ゼノ」ホームなごみふくの里
 - 〈松永地区〉
 - 「ゼノ」Home 翼
 - 〈神辺地区〉
 - 「ゼノ」ホームたびあ、「ゼノ」ホームゆの、「ゼノ」ホームひまわり
 - 「ゼノ」ホームそよかぜ、「ゼノ」ホームせせらぎ、「ゼノ」ホームこもれび
 - 【居宅事業】
 - 【居宅介護事業】生活支援センターほほえみ、ケアサポートひなた

- 通所施設
 - 【障害福祉サービス事業多機能型事業所】
 - ゆめの木・わかば、JOBプラスはんど、あかつき
 - ゆめサポート・バク
 - 【児童発達支援センター】「ゼノ」こぼと園
 - 【放課後等デイサービス】
 - 放課後児童デイサービスセンターぷくぷく
 - 「ゼノ」こども広場まつなが
 - 放課後児童デイサービスセンターらいず
 - 【認定こども園】幼保連携型認定こども園ゆめな
 - 【保育所】松永東保育所
- 相談支援事業
 - 【相談支援事業】「ゼノ」こぼと園相談支援事業所
 - 相談支援事業所「ゼノ」からっと、相談支援事業所ほっぷ
- その他
 - 【診療所】「ゼノ」診療所
 - 【地域における公益的な取組】
 - 「未来も笑おうプロジェクト」Come 叶夢ハウス
 - 【外国人育成・確保事業】国際事業部

